

# ラウンドテニス

## 1 概要

支柱の先端からボールをひもで吊し、ラケットで打ち合うテニスの一種です。

ボールを定められた方向に打ち、支柱に巻きつけた方が勝ちになります。ボールを強く打つので、スピード感のあるゲームです。また、比較的狭い場所でも楽しめるのも、特徴の一つです。“スイングボール”“テザーテニス”などとも呼ばれている。

## 2 用具

専用の用具も販売されていますが、あまり一般的ではない。バドミントン用の支柱などに少々手を加えれば、楽しむことができる。

### 1) 支柱

高さ 2 m。1 m の高さに、ビニールテープなどの目印をつける。先端に 1.5 m のひもを吊す。ひもの端には軟式または硬式のテニスボールを取り付ける。

### 2) ラケット

テニスラケット、スカッシュ用ラケット、ラケットボール用ラケットを使用する。

## 3 競技方法

- ・ シングルス、またはダブルスで行う。
- ・ ダブルスのときは、卓球と同じように、交互に打ち合う。
- ・ サービスは、アンダーハンドで行う。返球で空振りしても失点にはならない。
- ・ ボールが 1 m のラインよりも下に巻きついたときは、ノーカウントでサービスを交代する。
- ・ ボールが 1 m ラインよりも上に巻きついたら、3 点を得る。
- ・ 相手プレイヤーの身体にボールを当てたら、3 点を得る。
- ・ 誤って、ひも、ポールを打ったときは、1 点を失う。
- ・ 自分のコートから足が出たときは、1 点を失う。
- ・ 1 セットは 3 点先取とし、2 セット先取か、3 セット先取で勝敗を決める。
- ・ 1 セットの制限時間は 5 分間。得点の多い方をそのセットの勝ちとする。